

## 5. 企業防災カルテを用いた web 防災診断の実装

落合鋭充

### 1. 簡易版防災力診断について

平成 16 年度に愛知工業大学が豊田市より「豊田市防災カルテ作成業務委託」を受けて作成したもののひとつである「企業防災カルテ」を元に、インターネット上で簡単な防災力診断を行えるようポータルサイト上に実装した。この機能は、ユーザー ID を持つ会員企業のみ利用可能である。

具体的には 6 項目からなるレーダーチャートで防災力が評価され、視覚的に結果が示される。次年度以降、これら質問項目については再度見直す予定であり、これら項目の評価を基準にコンソシアムで行うサービスを充実させていく予定である。したがって、今年度実装した防災カルテは「簡易防災力診断β版」として公開している。次年度以降、評価項目に関してコンソシアムで検討を重ね、簡易防災力診断正式版を公開する予定である。

### 2. 評価項目について

評価項目として、企業経営における 4 つの経営資源としてのヒト、モノ、情報、金銭という 4 つの基本軸を考えた。また、ヒトは「訓練、対策」、モノは「現状、対策」という項目に分け、「情報」と「金銭」に関してはそのままの合計 6 項目で構成することとした。各項目の設問内容は以下の通りである。

表 1 評価項目の設問内容

|      |               |      |              |
|------|---------------|------|--------------|
| 人的訓練 | 防災訓練・マニュアル配布等 | 物的現状 | 耐震化、自家発電装置等  |
| 人的対策 | 落下物防止、企業消防隊等  | 物的対策 | 家具の転倒防止、備蓄等  |
| 情報   | 通信手段、データ管理    | 金銭   | 地震対策費用、保険加入等 |

### 3. 簡易防災力診断β版の機能について

簡易防災力診断β版で実装した主な機能を以下に記す。

#### ① 簡易防災力診断 (図 1,2,3 参照)

インターネットのつながる PC であればどこでも診断を行うことが可能である (ただし、会員企業のみへの配信のため、ポータルサイトのアカウントが必要)。また、診断結果は、レーダーチャートと一覧表で表示され、前回行った診断との比較も可能であり、診断結果の登録 (データベースへの登録)、印刷機能も実装した。

#### ② 簡易防災力診断結果一覧 (図 4 参照)

自企業が過去に行った簡易防災力診断の結果を一覧で表示することが可能である。また、愛知工業大学のユーザーのアカウントでのみ、全会員企業の診断結果一覧を表示することが可能である。

